

1月の園だより

【園長のことば】

平成 26 年度 竜光保育園 第 596 号

～辛いという字がある もう少しで 幸せになれるような字である～ 星野 富弘(詩人・画家)

おだやかな初春を皆様でお迎えのことと存じます。昨年末よりインフルエンザが猛威を振るっています。斯(か)く言う私も面目なく、昨年末に罹患(りかん)してしまいました。くれぐれも体調管理にはご留意下さい。

さて、上記の詩は中学校に教師として着任するもすぐに、体操を指導中に事故に遭い手足の自由を奪われましたが、口に筆をくわえて数々の素晴らしい作品を紡ぎ出された星野富弘さんの言葉です。また、星野さんはこうもおっしゃっています。「人生って不思議というか、マイナスの隣には必ずプラスがあるんですね」と。どんなに「辛い」と思われる物事であっても、ふと立ち止まりほんの少し視点を変えてみるだけで、それまでの景色がガラリと変わってくることもあるのだと語りかけてくれているようです。

年のはじめにあたって、あらためて思い起こしたい元気の言葉の1つです。



1月の行事予定

- 5日(月) 始園
- 15日(木) 身体測定
- 16日(金) 誕生会
- 中旬 カルタ会
- 下旬 避難訓練

※幼児音楽祭(年長組参加):2月8日(日)、
作品展:21日(土)を予定しております。



～みんな笑顔で餅つき会～



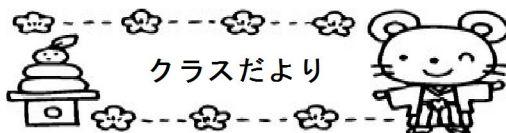
「ぺったん!ぺったん!
おいしいおもちになあれ!」



「やわらか〜い
ふわふわだよ〜」



「みんなでついたおもち とっ〜てもおいしいね!」



【さくらぐみ】

新しい年を迎え、園生活も残り3か月となりました。2月には楽しみにしている音楽祭も待っています。広いステージで堂々と演奏することができるようにおけいこを頑張っていきたいと思います。寒さも一段と増しますが、体調にも十分気を付けながらドッジボールなど集団遊びも楽しみたいと思います。

【うめぐみ】

久しぶりにみんなの笑顔がそろいました。子ども達からお正月の出来事を聞くのが楽しみです。保育室でも文字や数字に興味を持ちカルタ遊びなど楽しんでます。天気の良い日にはドッジボールや鬼ごっこなど簡単なルールのある遊びを取り入れからだを十分に動かして遊びたいと思います。

【ももぐみ】

あけましておめでとうございます。久しぶりに会ったお友だち同士の会話が弾んでいる姿に、子ども達の成長を感じます。冷たい北風が吹く一月ですが、寒さに負けず戸外遊びを取り入れながら楽しく丈夫な体を作っていきたいと思います。

【たんぼぐみ】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。長い休みも終わり、子ども達からは沢山のお正月の話が聞けそうです。まだまだ寒い冬が続きますが、病気に負けないよう元気いっぱい過ごしていきたいと思います。

【すみれぐみ 1歳児】

楽しくお正月が過ごせましたか。先月より0歳児クラスから3名を迎えました。男児が多いクラスですが、ままごとや人形遊びも好きで優しくトントンしたりミルクを飲ませたりと私たちも温かい気持ちになります。友だちとの関わりではぶつかり合いもありますが、その都度言葉に置き換えて関わり方を伝えています。

【すみれぐみ 0歳児】

お正月でのご様子いかがでしたか。生活発表会を終え、また一段と成長した子ども達。名前を呼ばれると「はーい」と手をあげたり、返事もできるようになってきました。また、曲をかけると自然に体を揺らしたり、リズムをとっててを振ってみたりまだ発表会を楽しんでいます。今月も新しいお友だちが仲間入ります。ますます賑やかになりそうです。

